

平成25年度 決算報告書

国立大学法人 宮城教育大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	2,658	2,808	150	(注1)
うち補正予算による追加	-	70	70	
施設整備費補助金	194	195	1	(注2)
うち補正予算による追加	194	195	1	
補助金等収入	196	254	58	(注3)
国立学校財務・経営センター施設費交付金	22	22	-	
自己収入	918	908	▲ 10	
授業料、入学料及び検定料収入	886	871	▲ 15	(注4)
雑収入	32	37	5	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	95	121	26	(注6)
計	4,083	4,308	225	
支出				
業務費	3,576	3,585	9	
教育研究経費	3,576	3,585	9	(注7)
うち設備災害復旧事業	-	70	70	
施設整備費	216	217	1	(注8)
うち施設災害復旧事業	-	-	-	
補助金等	196	241	45	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	95	111	16	(注10)
計	4,083	4,154	71	
収入－支出	-	154	154	

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金収入については、平成24年度補正予算の復興関連事業70百万円及び特別経費の復興関連事業経費(授業料等減免等経費)42百万円、復興関連事業の追加交付(プロジェクト分)38百万円があったため、予算金額に比して決算金額が150百万円多額となっております。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、平成25年度補正予算が交付決定され、その一部を平成25年中に執行するために予算交付を受けたため、予算金額に比して決算金額が1百万円多額となっております。
- (注3) 補助金等収入については、平成25年度大学改革推進等補助金(地(知)の拠点整備事業)による交付額が発生したことから57百万円増、教員講習開設事業費等補助金による交付額が発生したことから1百万円増で、予算金額に比して決算金額が58百万円多額となっております。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、主として平成26年度入学予定者の入学料の免除及び猶予申請者が増加したことから8百万円減、大学院生の入学者数が減少したことから4百万円減、及び検定料について、学部の志願者数が減少したことから3百万円減となり、予算金額に比して決算金額が15百万円少額となっております。
- (注5) 雑収入については、当初の見込みよりも主として教員免許状更新講習収入が増加したことから、予算金額に比して決算金額が5百万円多額となっております。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、当初の見込みよりも主として、受託事業収入が増加したことから、予算金額に比して決算金額が26百万円多額となっております。また、決算金額には、前年度からの繰越額3百万円が含まれています。
- (注7) 教育研究経費については、主として給与削減未実施だった附属教員人件費の給与削減を実施することで人件費が少額となりましたが、復興関連の補正予算の執行の増加により、予算金額に比して決算金額が9百万円多額となっております。
- (注8) 施設整備費については、注2に示した理由により、予算金額に比して決算金額が1百万円多額となっております。
- (注9) 補助金等については、注3に示した理由により、予算金額に比して決算金額が58百万円多額となる場所であったが、大学改革推進等補助金(地(知)の拠点整備事業)57百万円のうち執行残が13百万円生じたことより、予算金額に比して決算金額が45百万円多額となっております。
- (注10) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、当初の見込みよりも主として、受託事業収入が増加したことから、予算金額に比して決算金額が16百万円多額となっております。また、決算金額には注6に示した繰越に対する支出額3百万円が含まれています。